

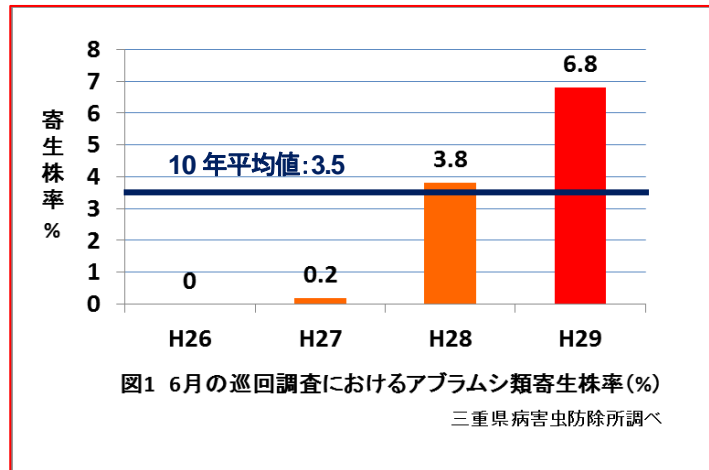
病虫害防除技術情報第3号

平成29年6月15日
三重県病虫害防除所

イチゴのアブラムシ類の発生に注意しましょう！

1. 対象作物： イチゴ（育苗ほ）
2. 対象病虫害名： アブラムシ類
3. 発生状況と今後の予測

6月の巡回調査（6月5日～9日）におけるイチゴの育苗ほでのアブラムシ類の寄生株率は、10年平均値（青ライン）より高く、また過去3年間の比較においても本年の寄生株率は、最も高くなっています。（図1）



1か月予報（6月8日・名古屋地方気象台発表）によると、気温、降水量ともにほぼ平年並の予想です。今後は、アブラムシ類の生育適温期となるため、注意が必要です。

4. 防除対策

- (1) 多発すると防除が困難になるので、早期防除に努めてください。
- (2) 新芽や若葉に寄生が多いので、寄生部位を重点的に防除して下さい。
- (3) イチゴの新芽が小さく、未展開の時は葉が重なって防除が行き届かないことがありますので、防除後の観察も怠らないようにして下さい。
- (4) 育苗ほで十分防除し、本ほへ持ち込まないようにして下さい。
- (5) アブラムシ類は、梅雨明けとともに急激に増殖することがあるので、引き続き注意が必要です。



農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。